



特集

尚綱大学

文化言語学部が変わります

平成二十二年四月、文化言語学部が改組され、「地域文化・社会コース」「アメリカ・東アジア文化言語コース」「日本文学・言語コース」「書道コース」になります。広報誌「礎」では、4コースの概要をご紹介します。

文化言語学部アドミッションポリシー

文化言語学部では、「文化とことばを究め、今を生きる」をキーワードに、カリキュラムを編成しています。東アジアや英語圏の歴史・文化・言葉を学ぶことによって、日本の伝統文化の良さと現代社会への連続性を再認識すると共に、国際的教養と高度なコミュニケーション力を身に付け、地域社会や国際社会で活躍したい学生を求めています。

新コース誕生！熊本県内の私立大学「初」 地域文化・社会コース

社会に出てすぐ役に立つ知識と技術

地域文化・社会コースは、地域の文化や伝統を守り、かつ再生していくための方法を行政と法律、それに経済、観光、交通といった観点から考えていく一方で、社会の仕組みや現代社会の問題点を男性と女性の意識差、家族観、福祉・介護、サブカルチャー（オタク文化やマンガ、それに若者コトバなど）といった観点から考える、県内の他大学には見られないコースです。授業では、実際に各地に出かけインタビューを行いアンケート調査をすることもあります。また、サブカルチャーを学問として研究するコースも県内の他大学にはありません。他にも放送局とのコラボ授業を企画しており、女性という独自の視点を持って報道の第一線で活躍しておられる方々（キャスターやカメラマン）をお招きして「メディア学」という授業も行います。

目指せる職業は、地方公務員、地方銀行、観光業界、地場産業の総合職などです。



- 特徴1** 地域文化再生に不可欠な知識を学び、フィールドワークで深める。
継承、発展の危機にある地域文化の再生を図る試みが全国各地で行われていますが、仮に観光を掲げても交通アクセス、行政の支援、またこれまでの経緯や歴史を複合的に検討し整備していかなければなりません。このコースはそうした再生事業に必要な基礎知識を身に付けながら、フィールドワーク等で学生が実地で理解するプロジェクト方式で考えていきます。
- 特徴2** 地域へのアンケート調査を実施し、結果を発表し、議論する。
地域社会では伝統や規範に対し、男女や年齢でかなり意識の違いがあるといわれています。ですが、行政による調査でもないかぎり、そうしたことははっきりとはわかっていないのが現状です。対象地域を絞り、アンケートを作成・配布・回収し、どう方法で分析するか検討を行い、得られた結果を集計し意見を述べ合う、という手続きを実際に踏んでいく作業を行います。
- 特徴3** コンピューターやコミュニケーション能力を磨き、社会の仕組みを知る。
いまや実社会において、コンピューターを使いこなし、円滑なコミュニケーション能力は不可欠なものとなっています。また社会の仕組みや法律をよく知っていることは、社会人としてのアピールポイントになります。そうした技術・能力を鍛え、社会の即戦力となる人材を育成します。

アメリカ・東アジア文化言語コース

確かな国際感覚と外国語能力を養成

このコースでは、英語・中国語・韓国語のうち2言語以上の習得を目指すしながら、アメリカ合衆国と東アジア（中国・韓国・台湾）の文化を深く理解することで、広い国際的視野を持った学生を育てます。

外国語の習得に不可欠な少人数制授業を実施して、学生一人ひとりが外国語を学ぶ楽しさを知ることができるばかりでなく、基礎から無理なく習得できるようにカリキュラムが組まれています。また、異文化理解もこのコースの核となっています。日本の文化や歴史を見据えながら、特にアメリカ合衆国と東アジアの文化、言語、歴史、生活、思想を学び、比較することで異文化理解を深めます。異文化体験の絶好の機会である留学やフィールドワークも計画しています。さらに観光関係の科目も充実しており、資格取得に力を入れています。

目指せる職業は、航空業界、旅行、観光業界、貿易業務、マスコミ、中学、高校英語教諭です。



- 特徴1** アメリカ合衆国と東アジアの文化・言語を同時に習得します。
外国語教育を積極的に推し進めます。少人数クラスの徹底指導のもとで、英語や中国語・韓国語を基礎力から養成するとともに、外国語を学ぶ楽しさを学生一人ひとりに伝えたいと思います。また語学力を高めながら、アメリカ文化あるいは中国・韓国・台湾の文化を深く理解し、国際的な視野を養うこともできます。
- 特徴2** 留学やフィールドワークなどを通して海外で異文化体験ができます。
文化言語学部では、これまでにモンタナ大学への留学や中国および台湾へのフィールドワーク、学生・民間レベルでの韓国との交流をおこなってきました。現在、アメリカへの留学ばかりでなく、中国・韓国・台湾などで語学力を伸ばすとともに、異文化体験が可能な機会をさらに検討中であり、参加学生が必ず満足できると思います。
- 特徴3** 観光関係の科目を充実させ、資格取得に力をいれています。
日本を訪れた外国人に対して、英語・中国語・韓国語で観光案内ができる専門的な知識と語学力を身に付けることができます。また、地域文化・社会コースとタイアップし、観光および語学に関連した資格取得のサポートも充実させ、観光関連の事業・産業分野で活躍できる人材の育成を目指します。

◎特集 尚綱大学 文化言語学部が変わります 巻頭

尚綱の風～尚綱のOG訪問～……………4

平成20年度 尚綱学園 年間総集編……………6

就職活動サポートエリア……………8

クラブ・同好会紹介……………9

新任教職員紹介……………10

キャンパスイベントレポート……………11

平成22年度 入試日程のお知らせ……………12

インフォメーション……………14